

$\frac{1}{12}$

11.13(6.20) 里石巻へのアビレール  
10.22 里石巻 北大阪割庄へ 加賀  
を経括し、マイマイ主義を諂ひして  
全国主義者との旗の下、絆説勞  
仇着と共に訪米阻止を

“二・一三（6、20）実行委員会に結集された、そして今後結集しようとしている全ての学生、陽生、教職員の諸君。“前半阻止學生共三市大実行委員会は、諸君の斗争への極めて積極的な姿勢を評価しつゝ、にもかかわらずどの曖昧なスローガンと組織路線では斗争へ勝利

批判||街頭極左主義との誤別に一章で始めて意味を持つ  
であろう。今なお、北大阪制圧の如き虚偽性が必要な  
点といふ。行言とはく諸君が、口は実行の内部にいるが  
、口は実行の力がかかる見解と誤別する子つま我々は断

しないと判断するが故に、諸書への向記提起と學生共斗への結集の呼びかけを併せて行いたい。

10、21三事リ、北大阪制庄”への加担を明確に総括せよ。街頭歴史との誤別を要求する。

我々は、諸君に對して、10、21斗争の明確な綱括を要求する。ノ大阪制圧ノなるスローガンを如何に評価するのホ、この点ニシテ、21斗争方針にあつても、また総括の過程にあつても、最重要な点であることは今更縁り返すまでもない。

我々の提起は、ノ北大限制圧に組みする扇町結集か、

生産実験におけるノットと連携した中之島劍崎一大三前結集  
カリである。今やその結論は明白である。劍崎に結集

した市販労働者との、連帶集会を持ち、反安保府民共斗からウナビールを受けると共に、大手前に於いて二〇〇

の名に勝れ上った圧倒的隊列で以つて御堂筋アモを貫徹した。一方、扇町へ結集したスト実・理院協等は北大阪

精巧に詠みせられて、平邊と井はたの前へ舞ひ居る。そして、  
之れこそは、ノ北大阪制圧ノへの加担についての自己

物でもないのであ

佐政務院方米阻止學  
生其三 市大實行委